

D-2

## THE 段取り力 ～見通しを持ってやり通す力を身に付けさせよう～

子供の様子を見て、宿題や家庭学習、お手伝いなどが、あまりはかどっていないと感じることはありませんか。

ここでは、学力につながる子供の「段取り力」について考えてみましょう。

### エピソード1

あい子さんは、学校から帰ってきて、おやつを食べるとすぐにゲームを始めました。夕食の時間が近づいてやっと宿題を始めましたが、思っていたよりも時間が掛かり、終わりません。家庭学習のドリルも、あい子さんがすることになっている洗たく物を畳むお手伝いも、まだやっていない状態です。

### ワーク 1

- ① エピソードを読んでどのように感じましたか。お子さんの家庭学習やお手伝いの様子と比べて、気付いたことを書いてみましょう。

- ② 子供が家庭学習やお手伝いを見通しを持ってできるようになるには、親はどのように関わると良いでしょうか。

- ③ グループで話し合ってみましょう。

ワーク 2

「段取り」という言葉には、「物事がうまく運ぶように、前もって手順を整えること」という意味があります。

- ① あなたは、日常生活の中で物事を段取り良く進めていますか。それは、どのようなときですか。また、段取りが悪いと感じるのはどのようなときですか。

段取りが良いとき…

段取りが悪いとき…

- ② 「段取り力」にはどのようなものがあると思いますか。また、「段取り力」を身に付けるために、家庭ではどのような工夫ができるでしょうか。親子で取り組めることも含めて、グループで話し合ってみましょう。

<段取り力>

<段取り力を身に付けるために>

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

Blank rounded rectangular box for writing answers.

【手引き】

D-2

## THE 段取り力

～見通しを持ってやり通す力を身に付けさせよう～

子供の様子を見て、宿題や家庭学習、お手伝いなどがあまりはかどっていないと感じることはありませんか。

ここでは、学力につながる子供の「段取り力」について考えてみましょう。

### エピソード1

あい子さんは、学校から帰ってきて、おやつを食べるとすぐにゲームを始めました。夕食の時間が近づいてやっと宿題を始めましたが、思っていたよりも時間が掛かり、終わりません。家庭学習のドリルも、あいさんがすることになっている洗たく物を畳むお手伝いも、まだやっていない状態です。

### ワーク 1

- ① エピソードを読んでどのように感じましたか。お子さんの家庭学習やお手伝いの様子と比べて、気付いたことを書いてみましょう。

【例】

- ・うちでも同じようなことがよくある。
- ・うちでは「宿題が終わるまではゲームをしない」という約束になっている。

5分間

- ② 子供が家庭学習やお手伝いを見通しを持ってできるようになるには、親はどのように関わると良いでしょうか。

【ポイント】

「すぐに取り掛かれるように声を掛ける」や「あらかじめ約束を決めておく」など、具体的に考えてもらいましょう。

5分間

- ③ グループで話し合ってみましょう。

【例】

- ・「今日やること」を親子で確認してから取り掛かるようにする。
- ・学習や作業が終わったら、親子でもう一度確認する。
- ・はかどっていない様子のときは、アドバイスや手助けをする。

10分間

ワーク 2

「段取り」という言葉には、「物事がうまく運ぶように、前もって手順を整えること」という意味があります。

- ① あなたは、日常生活の中で物事を段取り良く進めていますか。それは、どのようなときですか。また、段取りが悪いと感じるのはどのようなときですか。

10分間

段取りが良いとき…【例】・朝の家事や自分のしたくを手早くやっているとき  
・仕事の帰りにスーパーに寄って買い物をしているとき

段取りが悪いとき…【例】・休日に掃除をしているとき  
・急な来客があって、準備しているとき

- ② 「段取り力」にはどのようなものがあると思いますか。また、「段取り力」を身に付けるために、家庭ではどのような工夫ができるでしょうか。親子で取り組めることも含めて、グループで話し合ってみましょう。

10分間

<段取り力>【例】・作業にすぐに取り掛かれるように、整理整頓をする。  
・どれくらいの時間が掛かるのかを予想する。  
・効率良くできる順序を考えて、メモする。

<段取り力を身に付けるために>【例】・作業が終わる時間を予想する習慣を付ける。  
・食事の準備から片付けまで、親子でやってみる。

【ポイント】それぞれの家庭に合った工夫を考えてもらいましょう。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～

5分間



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【まとめ】

子供が、物事を段取り良く進められるには、ふだんから親が様々な働き掛けをしていくことが必要です。最初は子供と一緒に考え、だんだんと子供自身が考え、決定する力を付けることが大切です。これまで「段取り」をあまり意識していなかったという参加者もいると思いますが、段取り良く作業を進める力を付けることで、学習の質や量の向上につながることを伝えましょう。